

基督教研究 第二十八卷・第三・四號

## 故魚木忠一教授著作文献目錄

藤代泰三  
土肥昭夫  
調

### 一 單 行 本

近世ドイツ・プロテスタント教神學思想史

昭和六年十月

京都 基督教研究會

我が國に於ける國民精神並に諸宗教との關係に於ける基督教の思想的變遷

精神科學研究獎勵金交付論文 昭和八年三月(未刊)

概説基督教思想史 (有賀鐵太郎氏と共著)

昭和九年三月

初版 東京 日獨書院

昭和二十六年十一月

再版 東京 教文館

// 三十年三月

三版

近世基督教會史概観

昭和九年四月

京都 基督教研究會

(他に教材用として近世基督教史のプリントがある)

日本基督教の精神的傳統 (現代基督教叢書 第一編)

昭和十六年十二月 初版

東京 基督教思想叢書刊行會

昭和十七年九月

再版

復活の基督 (躍動せる永遠の生命)

朝鮮基督教聯合會議書 二輯 講演

昭和十七年七月

朝鮮基督教聯合會

日本基督教の性格 (日本基督教々學叢書 一輯)

昭和十八年五月

東京 日本基督教團出版局

基督教精神史研究 (カルヴァン神學の精神)

昭和廿三年九月

初版

京都 全國書房

昭和廿六年四月

再版

## 基督教精神史の意義と任務

學位論文に對する參考論文として提出したもの  
昭和廿四年二月（未刊）

## 新島襄・人と思想

昭和廿五年十一月 初版 京都 同志社大學出版部  
昭和卅年十一月 再版

## 木月 遺稿・編

昭和二十九年九月 木月遺稿刊行會

## 二 雜 誌

## (一) 基督教一般、及び歐米神學に關するもの

## 十四、五世紀基督教會の二大傾向

基督教研究 一卷三號 大正十三年七月

新教思想發達史上に於けるフィリップ・ヤコブ・シュペーナーの意義

基督教研究 二卷二號 大正十四年三月

## 近世新教神學思想發展の一考察

基督教研究 五卷一號 昭和二年十一月

故魚木忠一教授文献目錄

## 「宗教と資本主義の勃興」(トリーニ)

基督教研究 四卷三號 昭和二年六月

## 「神の言」に關するバルトの思想

基督教研究 五卷三號 昭和三年七月

## ルツテルの九十五個條 翻譯と解説

基督教研究 六卷一號 昭和三年十一月

## ジャン・カルヴンの回心

基督教研究 六卷三號 昭和四年七月

## 國家に關するカルヴンの思想

基督教研究 七卷二號 昭和五年三月

近世ドイツ・プロテスタント教神學の勃興とシュライエルマツヘル

基督教研究 七卷三號 昭和五年七月

## ヘーゲルの辯證法と神學

基督教研究 八卷一號 昭和五年十月

基督敎研究 第二十八卷・第三・四號

リチュル出現以前に於ける神學の諸傾向

基督敎研究 八卷二號 昭和六年一月

アルブレヒト・リチュルの神學とリチュル學派に於ける發展

基督敎研究 八卷三號 昭和六年四月

最近ドイツ神學の諸傾向とカルル・バルトの出現

基督敎研究 九卷一號 昭和六年十月

ヘーゲルの辯證法に對するキェルケゴール並にバルトの修正

基督敎研究 九卷二號 昭和六年十二月

カルヴンに於ける「神を知る」に就て

基督敎研究 十卷一・二號 昭和七年十月

創造者としての神に關するカルヴンの思想

基督敎研究 十一卷一號 昭和八年十月

カルヴン神學に於ける攝理の意義

基督敎研究 十一卷三號 昭和九年四月

カルヴンの三一神論

基督敎研究 十二卷二號 昭和十年一月

カルヴンの國家觀に就て

新興基督敎 五十七號 昭和十年六月

カルヴンの神學的人間論

基督敎研究 十三卷三號 昭和十一年四月

偉大なる傳統

〃 十三卷四號 〃 十一年七月

——カルヴン「基督敎綱要」出版四百年に際して——  
基督敎研究 十四卷一號 昭和十一年十月

若き日のルツテルに於けるアウグスティヌスの影響

神學研究 二十九卷二號 昭和十三年四月

ロマ書第七章の理解に就てルツテルに與へたアウグスティヌスの影響

基督敎研究 十六卷三號 昭和十四年四月

ルツテルに於ける「救はれたる我」

宗教研究 二年二輯 昭和十五年六月

基督敎精神史に於けるフランス類型の不成立に就て

基督敎研究 十八卷三號 昭和十六年四月

ゲルマン類型成立途上の一展開

基督教研究 廿卷一號

昭和十七年十二月

基督教精神史に於ける類型の生起

基督教研究 廿一卷三號

昭和廿年三月

福音基督教の聖者理念

基督教研究 廿三卷三號

昭和廿四年六月

學界管見——基督教史

基督教研究 廿四卷二號

昭和廿五年六月

啓示思慕的直觀

基督教研究 二十四卷三・四號昭和廿五年十月

基督教精神史の方法に就て

文化史學 二號

昭和廿六年一月

宗教改革と我等

初穂 四卷九號

昭和廿六年十月

故魚木忠一教授文献目録

シュライエルマツヘル

福音と時代 七卷一號

昭和廿七年一・二月

比較信條學習作

基督教研究 廿五卷三・四號

昭和廿七年二月

ゲルマン類型の本質規定について

基督教研究 廿六卷三號

昭和廿七年十二月

## (二) 日本基督教に關するもの

我が國に於ける基督教と佛教との思想的交渉

基督教研究 十四卷二號

昭和十二年一月

〃 十四卷四號

〃 十二年七月

〃 十五卷四號

〃 十三年七月

〃 十七卷一號

〃 十四年十月

中江藤樹の宗教思想と其史的意義

基督教研究 十五卷一・二號

昭和十二年十月

中江藤樹の思想的展開とその意義

開拓者 卅三卷六號

昭和十三年十月

日本神學建設への示唆

## 基督教研究 第二十八卷・第三・四號

福音 四卷七號

昭和十三年七月

日本文化に對する基督教の貢獻

開拓者 卅三卷九號

昭和十三年九月

我國に於ける基督教思想の變遷と基督教々育

日曜學校 二七卷二號

昭和十五年二月

日本精神と基督教

湖畔の聲 廿八卷四號

昭和十五年四月

孝に關する藤樹先生の教 (講演)

めぐみ (神戸女學院)

昭和十五年六月

わが國に於ける贖罪思想

日曜學校 二八卷三號

昭和十六年三月

日本古典と基督教

福音 七卷・四號

昭和十六年四月

ますらをと神洲

湖畔の聲 廿九卷十號

昭和十六年十月

日本基督教

新興基督教 一三六號

昭和十七年一月

われらの傳統

開拓者 卅七卷一號

昭和十七年一月

新教團と信條

新興基督教 一四八號

昭和十七年一月

基督論に於けるゲルマン類型と日本類型

基督教研究 十九卷三號

昭和十七年五月

武士魂と基督教の體得——基督讃歌「ヘリアント」——

基督教研究 廿卷四號

昭和十八年十一月

宮川經輝先生と日本基督教神學

基督教研究 廿一卷一號

昭和十九年四月

日本類型の構造

基督教研究 廿一卷三號

昭和廿年三月

海老名先生と日本基督教神學

基督教研究 廿一卷四號

昭和廿年九月

## 日本文化と基督教

基督教研究 廿二卷一號

昭和廿一年三月

## 日本文化の創造と基督教

日本文化 一號

昭和廿一年十月

## 日本基督教精神史に於ける小崎先生

基督教研究 廿二卷二號

昭和廿一年十二月

## 我國に於ける教育の志向と宗教

基督教研究 廿二卷三號

昭和廿二年八月

## 小崎 弘道 (基督の證人)

福音と時代 三卷四號

昭和廿三年四月

## 日本宣教九十周年に當り「ヘイスタックを想う」

高き槽 一卷・二號

昭和廿四年十一月

## Theological Trends in Japan

The Japan Christian Quarterly; Vol. 18, No. 3.

July, 1962.

## 我が國精神主義の傳統

故魚木忠一教授文献目錄

## 湖畔の聲 四三八號

昭和廿七年一月

## キリストに従ひし人々、難波宣太郎

福音と世界 八卷九號

昭和廿八年九月

## Some Outstanding Japanese Personalities in the Early Protestant Mission

The Japan Christian Quarterly, Vol. 20, No. 1, January, 1964.

## 切支丹の渡來

淡交 八卷二號

昭和廿九年二月

## 内村鑑三と新島襄

基督教研究 廿八卷一號

昭和廿九年八月

## 現代教會の直面する問題

教會

## 三 新 聞

## (一) 基督教一般に關するもの

## 基督教研究 第二十八卷・第三・四號

## 福音の起源と展望

基督教世界 二七九八號

昭和十二年十月

## 福音と國家

日本メソヂスト時報 二四八九號 昭和十五年四月以降

## 觸發といふこと

興文

昭和十七年三月

## 悠遠なるもの

同志社新報 戦後復刊一號

昭和廿一年一月二

## 結束と前進

基督教新報 二六六六號

昭和廿四年十月

## カナダ合同教會の「合同基礎」中教理の部に關する報告

基督教新報 二七八三號

昭和廿七年二月

## 合同教會の制度——カナダの場合——

基督教新報 二八一七號

昭和廿七年十月

//

二八一八號

//

## 世界教會の展望

基督教新報 二八三七號

昭和廿八年三月

## ラックナウにおける問題

同神期報

昭和廿八年六月

## アウグスチヌスの現代的意義

基督教新報 二八九五號

昭和廿九年五月

## 神學部長就任講演

同神期報

昭和廿九年十月

## 宗教改革とわれら

基督教新報 二九二一號

昭和廿九年十月

## (二) 日本基督教に關するもの

## 黎明期に於ける組合教會の神學

基督教世界 二五〇〇號

昭和七年一月

## 基督教精神史に於ける日本類型成立の問題

日本メソヂスト時報 二四五三號 昭和十四年七月以降

## 新島先生と日本に於ける基督教

基督教世界 二九一一號

昭和十五年一月

教育の一源流として見たる新島先生

同志社新報 四四號

昭和十五年二月

小崎弘道先生の神學

基督教世界 二九一六號

昭和十五年二月

海老名先生の神學思想

基督教世界 二九二八號

昭和十五年五月

日本精神と基督教

基督教世界 二九三七號—四〇號 昭和十五年七月—八月

宮川經輝先生の神學思想

基督教世界 二九六八號

昭和十六年二月

日本の傳統の發展

同志社新報 七四號

昭和十七年十一月

日本基督教の樹立

基督教新報 二四四〇號—四二號 昭和十八年三月

日本基督教の自覺と使命

故魚木忠一教授文献目錄

青山學院時報

昭和十八年一月

日本基督教神學と海老名先生

基督教新報 二四八六號—八九號

昭和十九年三月—四月

民主主義と基督教と日本

同志社新報 戦後複刊二號

昭和廿一年二月

教團教學の課題

(現下の舊組合教會の傳統的特質より説き起して教團の將來の性格に及ぶ)

基督教新報 二六七二號

昭和廿四年十二月

## 四 そ の 他

獨逸巡禮雜信

基督教研究 四卷二號

昭和二年三月

新教思想史講話

基督教講座

昭和三年八月

新島先生自願の教

## 基督教研究 第二十八卷・第三・四號

## 新島先生記念集

昭和十五年八月

同志社校友會刊行

ジャン・カルワン

偉人群像中近世篇

昭和廿九年十二月

東京ヨルダン社

## 新島先生の國家思想

原子力時代の基督教

昭和廿三年二月

京都聖光社

マルティン・ルッテル

偉人群像中近世篇

昭和廿九年十二月

東京ヨルダン社

近代神學、及びドイツの神學

現代基督教神學辭典

昭和廿四年三月

New Religions in East Asia.

人間の教師新島襄

小學校

昭和廿五年八月

Christianity and the Asian Revolution, edited by  
Rajah B. Manikam. July, 1954.

## 執筆者紹介(論文配列順)

有賀鐵太郎	京都大學文學部教授
土肥昭夫	同志社大學神學部專任講師
今井晋	同 法學部專任講師
神崎大六郎	京都大學文學部助手
オーテス・ケーリ	同志社大學文學部助教授
山崎亨	同志社大學神學部長
民秋重太郎	同 神學部教授
高橋虔	同 教授

遠藤彰	同志社大學神學部助教授
グイリム・ロイド	同 教授
土居眞俊	同 專任講師
竹中正夫	同 助手
大塚節治	同志社總長・神學部教授
松本雅太郎	大阪教會理事
大山寛	同志社大學神學部講師
棟方文雄	同志社大學神學部講師
清水昭	聖和短期大學教授
清代泰三	多聞教會主任傳道師
	大學院神學部助教授
	同志社大學神學部助教授